

聖地新聞

聖地新聞社
發行所 聖地新聞社
本紙定価 一年 三〇〇元
半年 一五〇元
廣告料一段一回五元

林駐伯日本大使 極東問題について聲明

(五月十八日發) 去る四月十七日日本外務省代辦官の行つた日本の新對支政策に就いての宣言が世界各方面に多大の反響を起し、殊に極東に於ける日本駐伯大使は去る二十八日市内デアリオ・カリオカ紙を通じて大要次の如き宣言を發表した

日本と極東の平和

日本外交の原則は極東に於ける平和の維持であるが右の責任は日本の極東に於ける主權を進行し得る唯一の國家だからであつて、過去四十年間の日本外交史はその目的遂行のため努力して來たものである

支那が無政府状態たる所以

治出現以來支那は無政府と不安定の極に陥り、一年として開戦と騒動のない年はなかつた、その故は支那の行政方法が各省の軍閥に當りて支那の命運を常に軍閥の手に委ねて來たからである

共産主義の威嚇

赤化主義を扶植せんとする共産主義の威嚇は支那の極東に於ける主權を進行し得る唯一の國家だからであつて、過去四十年間の日本外交史はその目的遂行のため努力して來たものである

影薄し排日案の運命

ミゲル・コート案より 歩合率削除に成功 工作次第では放棄とならん 我出先官憲の不休の活躍

(リオデジャネイロ) 手を変へて日本移民議會へ送らるゝといふ段取りは、排日案を提出して作られた。ミゲル・コート案より、歩合率削除に成功、工作次第では放棄とならん、我出先官憲の不休の活躍、の頭を立てるといふ見地より、二分なる文字及びその他を修正した修正案を作成し、二十六委員會へ提出する事となつた、且し同修正案は、更に二十六委員會へ提出するに於ける討論(最後の検討)

日本の意向

日本外務省の代辦官の宣言は、日本の意向を明らかにするものである、支那の極東に於ける主權を進行し得る唯一の國家だからであつて、過去四十年間の日本外交史はその目的遂行のため努力して來たものである

廣田外相 英米大使へ回答

(東京二十七日) 外務省代辦官の、廣田外相は左の如き回答を、英米大使に對して發表した、廣田外相は左の如き回答を、英米大使に對して發表した

日本政府の對米回答

(東京二十七日) 廣田外相は本に於ける既存條約及支那の宗主日本國の對米回答を、五月十七日鹿島立ち、大統領はじめ朝野を歴訪

私的親善使として 近衛 貴院が渡米

(東京二十七日) 廣田外相は本に於ける既存條約及支那の宗主日本國の對米回答を、五月十七日鹿島立ち、大統領はじめ朝野を歴訪

御下賜金

天皇陛下の御下賜金、御下賜金の佳節に當り、同仁會及其關係方面へ、御下賜金の佳節に當り、同仁會及其關係方面へ

海外雜信

トロツキーの土、耳古歸還を請願、ヒットラーの誕生、メキシコに、ナチズム出現、カリフォルニア、大戦を豫言

幸ひ

近衛議長語、御役に立てば、近衛議長語、御役に立てば

Dr. Prof. Miroslau Medico e Operator
Dr. H. Saito Medico
安瀬商會
大原兄弟商會
笹井商會
河田明

CASA TOZAN Mizucami & Cia. COMISSARIOS
Praca Mauá, 25 Caixa Postal, 911 Endereço Telegrafico "TOZAN" Santos
カーザ 東山

